

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年6月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第22週 2016年 5月 30日 ～

2016年 6月 5日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	2	1								3												1		2						

小児科  
報告定点数 31 ケ所  
設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症																								
咽頭結膜熱	1	1				4		5		11		1	4	3			1		1					1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	6	4		2	5	5	1	8	36				2	5	9	2	3	3	6	1	2	1	2
感染性胃腸炎	32	9	19	8	35	10	55	100	15	283	2	23	54	22	32	26	22	15	13	14	8	26	1	25
水痘					2			2	4	8			1		2		2	2	1					
手足口病	2		1					3	2	8			5	2	1									
伝染性紅斑	2		2	2	2		1	2		11					1	1	2	2	3	1		1		
突発性発疹	2	1	1				3	7		14		8	5	1										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2				1	1	6	5		15			5	6	2	1			1					
流行性耳下腺炎	4	2	2		16		3	8	5	40				5	6	5	5	11	3	1	1	3		

今週、風しんの届出が2例ありました。主な症状は全身に広がる赤い発しん、発熱、耳の後部や首すじのリンパ節腫脹で、感染経路は飛沫・接触感染です。妊婦特に妊娠初期の女性が風しんに感染すると胎児も感染し、難聴、心疾患、白内障等の障害を持って生まれてくる可能性があります。妊娠する前に（男性でも周りに妊婦がいる方は）予防接種を受けましょう（妊娠中は接種できません。女性は接種前一月と接種後二か月後は避妊が必要です）。なお、麻しんの感染も防ぐためにMRワクチンの接種を推奨しています。神戸市では風しん予防接種費用の一部助成（助成額2,500円）を行っています。対象者等詳細は神戸市ホームページにてご確認ください。

眼科  
報告定点数 10 ケ所  
設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎																													

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区〇ノロウイルス感染症4例：年齢・性別不詳（6101）  
東灘区〇ロタウイルス感染症9例：年齢・性別不詳（6101）  
東灘区〇アデノウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6101）  
灘 区〇マイコプラズマ感染症1例：5～9歳男（6202）  
須磨区〇ヒトメタニューモウイルス感染症：患者数・年齢・性別不明（6702）  
垂水区〇アデノウイルス感染症1例：0～4歳男（6802）  
垂水区〇ノロウイルス感染症1例：0～4歳女（6802）  
西 区〇ヒトメタニューモウイルス感染症1例：0～4歳男（6905）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は10人（うち潜在性結核感染症4人）です。

【市内の感染症の状況】

市内で流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）が流行しています。  
患者報告数は例年よりもかなり多くなっています。  
髄膜炎や難聴など重症化することがあり、予防接種が有効です。  
1歳以上で接種することができます（任意・有料）

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [検索](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

[（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年6月8日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	40代	2016年6月1日	2016年6月2日	2016年6月5日	O157 (VT2)	便培養法	腹痛、水様性下痢血便、発熱	不明	
男	50代	2016年6月2日	2016年6月3日	2016年6月5日	O157 (VT2)	便培養法	腹痛、血便	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 風しん)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年6月3日	2016年6月5日	2016年6月6日	検査診断例	PCR法による病原体遺伝子の検出 (咽頭ぬぐい液、血液、尿)	発疹、発熱、鼻汁	不明	
女	20代	2016年6月1日	2016年6月7日	2016年6月8日	臨床診断例	臨床診断例として届出受理後、検査にて病原体遺伝子の検出確認	発疹、発熱、リンパ節腫脹、カタル症状	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ジアルジア症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2016年5月30日	2016年5月30日	2016年5月30日	/	顕微鏡下でのジアルジア原虫の確認 (便)	下痢	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2016年5月22日	2016年5月26日	2016年5月30日	/	血液培養法	頭痛、発熱、全身倦怠感、菌血症、蟬形貧血	飛沫・飛沫核感染	ワクチン接種歴なし
男	80代	2016年6月1日	2016年6月1日	2016年6月3日	/	血液培養法	発熱、肺炎、菌血症、誤嚥	不明	ワクチン接種歴あり

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2016年5月29日	2016年6月1日	2016年6月1日	/	血液培養法	発熱、菌血症、眼周囲腫脹	不明	ワクチン接種歴なし

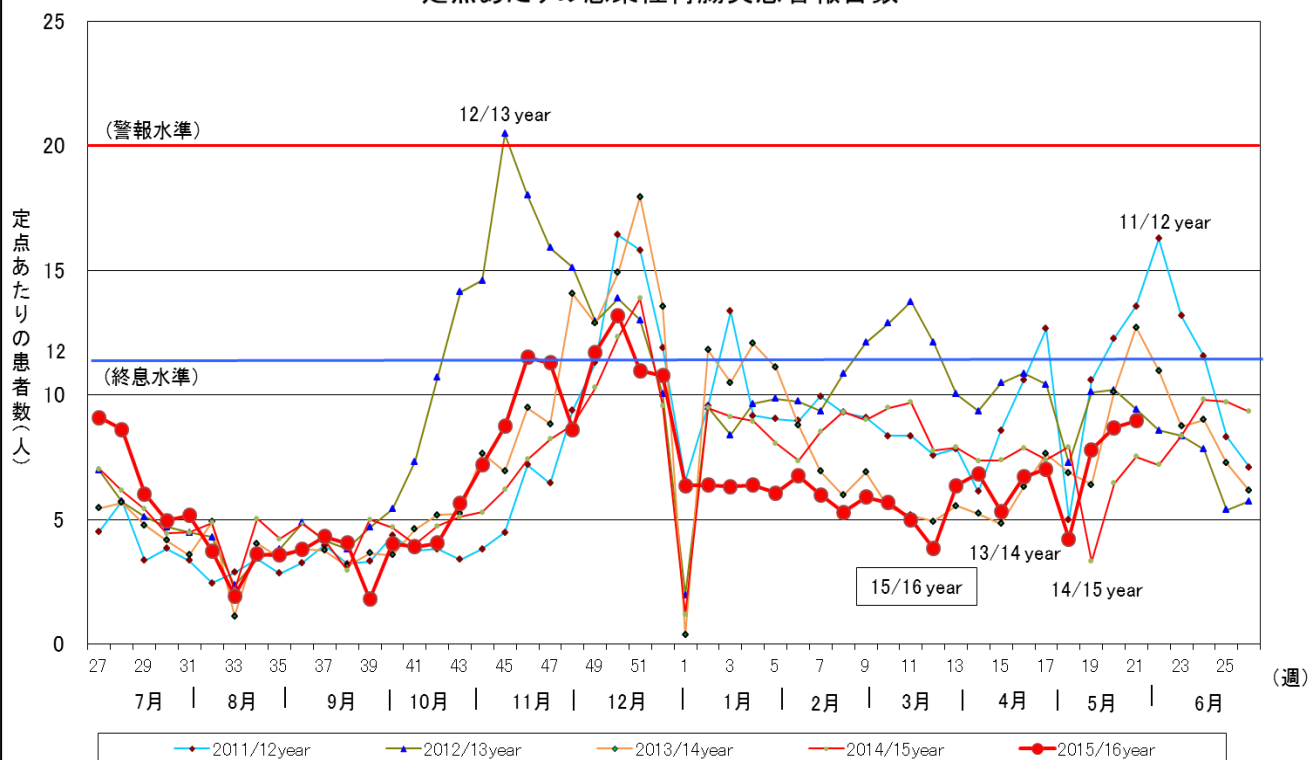
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年5月1日	2016年5月14日	2016年5月28日	早期顕症梅毒 I 期	自動化法 FTA-ABS法	初期硬結 硬性下疳	性的接触	
女	20代	/	2016年5月19日	2016年5月23日	無症候性キャリア	RPRカードテスト TPHA法	/	異性間性的接触	
男	50代	2016年4月頃	2016年5月26日	2016年5月28日	早期顕症梅毒 I 期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳	異性間性的接触	
女	20代	/	2016年5月27日	2016年5月30日	無症候性キャリア	自動化法 TPHA法 FTA-ABS法	/	異性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔ぬぐい液	兵庫	1歳1ヶ月男児 (5/16採取、38.9℃、インフルエンザワクチン未接種)、家族内発生
コクサッキーウイルスA10型	咽頭ぬぐい液	垂水	6歳8ヶ月女児 (5/19採取、38.5℃、ヘルパンギーナ)
A群ロタウイルス	便	垂水	6歳男児 (5/21採取、発熱なし、感染性胃腸炎)、家族内発生
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	東灘	9ヶ月男児 (5/24採取、39.0℃、咽頭結膜熱)
ムンプスウイルス	唾液	兵庫	5歳5ヶ月女児 (5/23採取、39℃)、通っている保育所で複数の患者発生
	唾液	北	6歳4ヶ月男児 (5/26採取、発熱なし)
ノロウイルスGII	便	垂水	1歳2ヶ月男児 (5/28採取、発熱なし、感染性胃腸炎)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



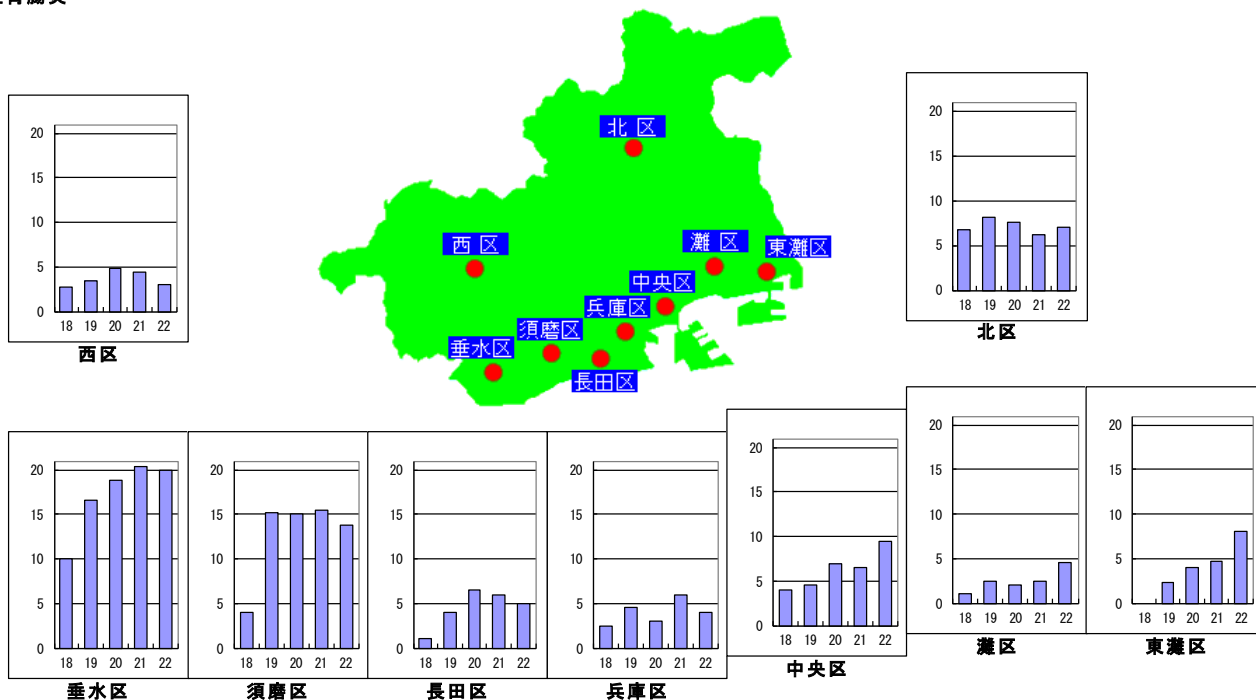
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 18 週 平成28年5月2日

～

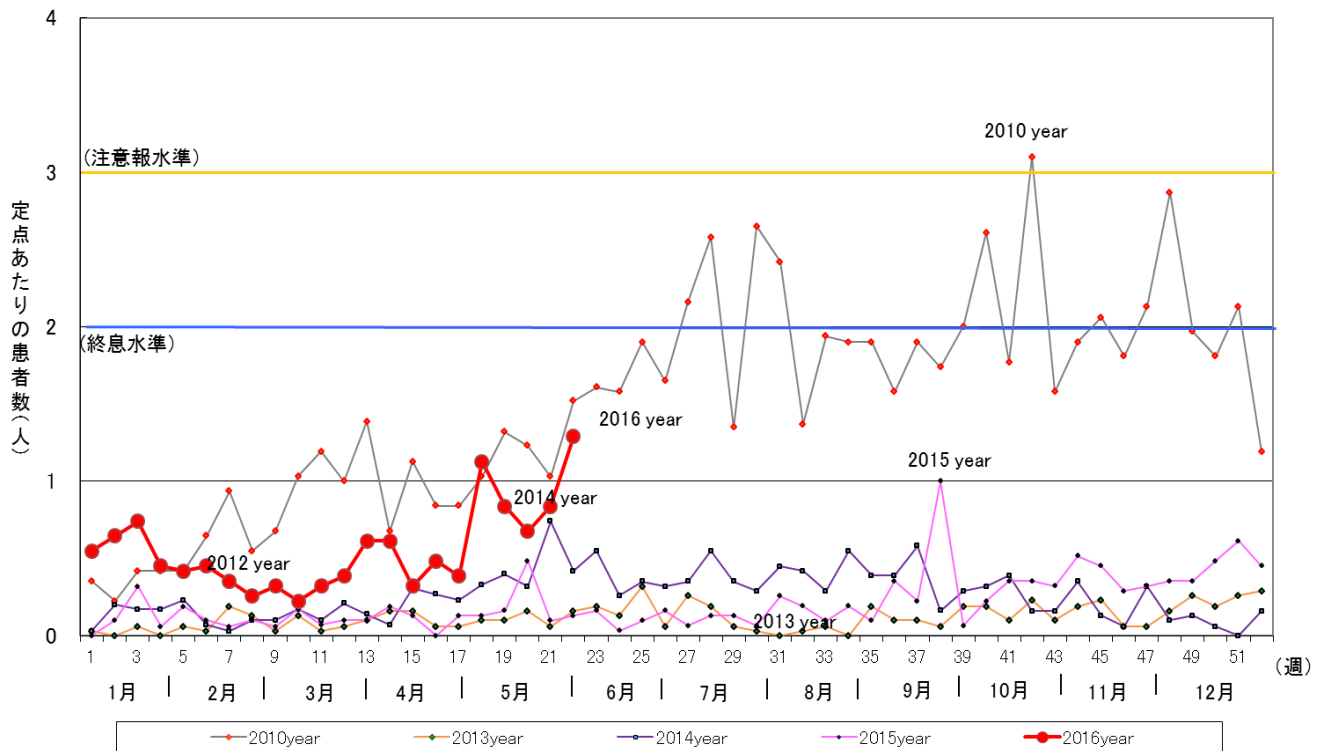
第 22 週 平成28年6月5日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）報告数



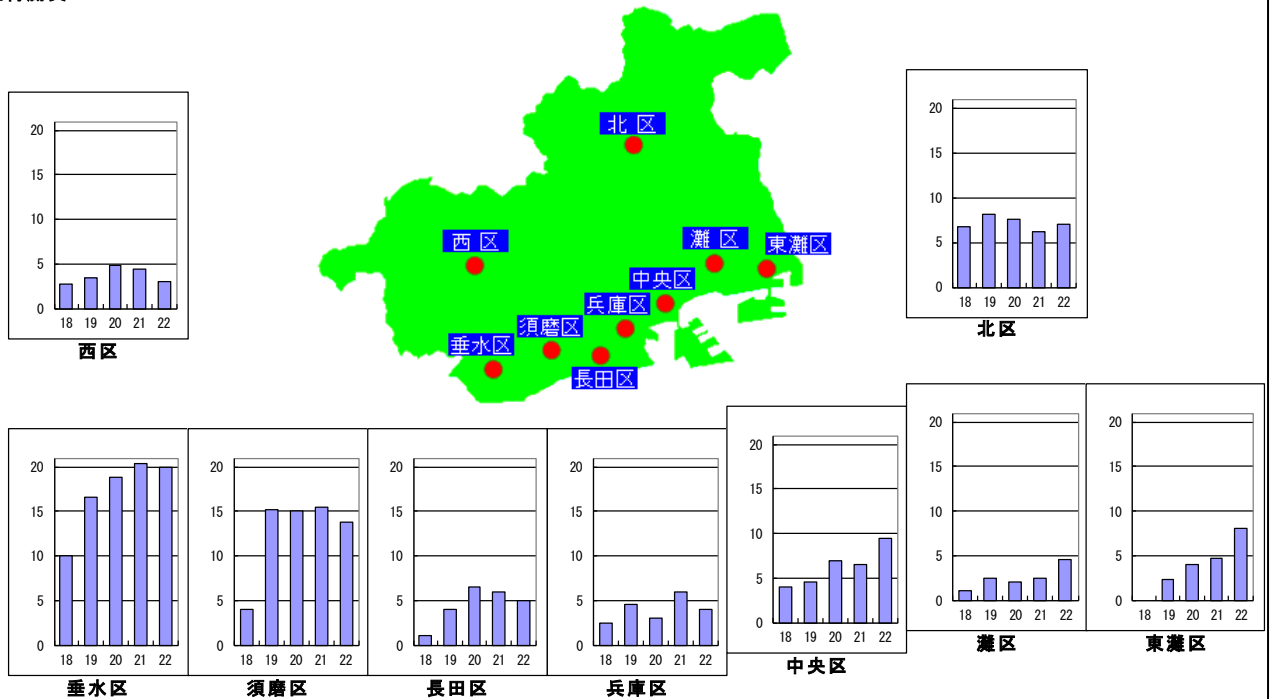
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 18 週 平成28年5月2日

～

第 22 週 平成28年6月5日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。